令和8年度 第2回協働・共創のまちづくりセミナー

第16回 ちばコラボ大賞 事例発表・交流会

千葉県知事賞受賞3事例を紹介



市民活動団体や企業、学校、地縁団体などが
連携して取り組んでいる事例を紹介します。ぜひご参加ください！

受賞3事例



子どもが地域を動かす「まちづくり部」
～子ども食堂・学習支援から生まれた中高生主体の地域共創～



笑顔の連鎖！高齢化の町で産学官民eスポーツ共創モデル
～フレイル予防×教育×世代間交流×観光振興～



価値創出プラットフォーム
～道の駅いちかわをハブとした地域共創拠点～

プログラム

14:15 事例発表
≪ 代表団体 ≫
①特定非営利活動法人さくら
②EYE・ON
③千葉商科大学付属高等学校

15:15 講評・講演
千葉工業大学 名誉教授
鎌田 元弘 氏

15:45 交流会
受賞事例の団体と参加者との交流会

会場・定員

会 場 ホテルプラザ菜の花 3階 会議室（菜の花）
（千葉市中央区長洲１丁目８-１）

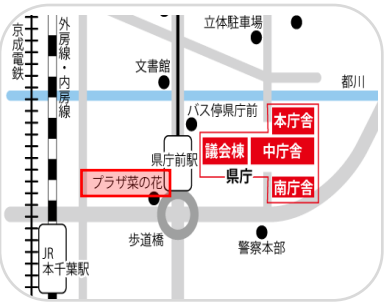
定 員 定員８０名（先着順）

日　時 令和８年１２月２３日（水）

申込方法 １２月１６日（水）までに
ちば電子申請サービスからお申し込みください。

事例発表・交流会
申込はこちらから

会場までのアクセス



※当日、手話通訳や車いす利用等の支援が必要な方は１２月１１日（金）までにチラシ裏面の問合せ先へお申し出ください。
※13:30から4階槙の間で表彰式（賞状授与及び記念写真撮影）を行います。表彰式は見学自由・申込み不要です。

千葉県知事賞

受賞事例

子どもが地域を動かす「まちづくり部」

～子ども食堂・学習支援から生まれた 中高生主体の地域共創～



白子町の市民活動団体が、中高生が主体の「まちづくり部」を立ち上げ、子どもの「やってみたい」を実現するため、企業などと連携し、活動しています。町の名産である玉ねぎを使用した商品開発や地域の特色を取り入れたフォトスポットの制作、子どもが企画・出演する町のＰＲ動画の作成などに取り組んでいます。



受賞事例

笑顔の連鎖！高齢化の町で産学官民eスポーツ共創モデル

～フレイル予防×教育×世代間交流×観光振興～





御宿町のお寺の住職が発起人となり、地元企業や学校、社会福祉協議会、行政などと連携して、eスポーツを活用した地域づくりに取り組んでいます。eスポーツ体験会などを通じて、高齢者のフレイル予防や若者の地域参画、デジタル教育、多世代交流の促進を図るほか、大会の開催による観光振興などに取り組んでいます。

受賞事例

価値創出プラットフォーム

～道の駅いちかわをハブとした地域共創拠点～



市川市内の高校・大学が主体となり、道の駅いちかわを地域連携のハブと位置づけ、地元企業や生産者などと連携しながら、高校生・大学生が企画立案から販売まで関わる商品開発、キッチンカーを活用した移動販売、イベント運営などを行っています。こうした活動を通じて、地域課題の解決や新たな地域価値の創出に取り組んでいます。



≪問合せ先≫ 千葉県　環境生活部　県民生活課　県民活動推進班
TEL:043-223-4147　E-mail:npo-vo@mz.pref.chiba.lg.jp